

土讃本線の石灰石輸送列車



音源の試聴は
こちら ▶▶▶



A side-profile view of a red and grey electric locomotive, model 1E1, with the number 1000000 on its side. The locomotive has a long, rectangular body with a series of windows along the top and a large black rectangular panel on the side. It is shown from a low angle, highlighting its front and side profile.



DF 50 56

ナンバープレートは
はめこみ式を採用。
単品とセットで異なる
車番を収録。

9両セットには操作室付のホキ5205をラインナップ



落成時に履いていた日立C-1台車を再現

ホキ5200は昭和33～36年(1958～1961)にかけて日立製作所で計20両が製造された土佐石灰工業所有の私有貨車で、30トン積無蓋ホッパー車です。独特の外観形状を持ち自重落下の荷役で、車体に備えたゲート式の底扉を空気圧により編成単位で開閉するための操作室を設けた車両が2両存在し、編成に必ず入っていました。土佐石灰工業専用線から土讃本線の斗賀野(とがの)～多ノ郷(たのこう)を通り、セメント工場への石灰石輸送列車に用いられ、約13kmの区間をDF50重連牽引のピストン輸送により、月10万トンもの石灰石を搬送していました。

10-1804
キハ58系 急行「土佐」
5両セット

急行「土佐」のセットと単品製品で再現する
急行「あしずり」

◀中村・宇和島

高松▶

急行
あしずり

キハ57/58	キハ65	キハ58 5200	キハ59
---------	------	--------------	------

キハ65	キハ57/58	キハ65	キハ58 5200	キハ59
------	---------	------	--------------	------

単品

キハ57/58	キハ65	キハ58 5200	キハ59	キハ28	キハ59
---------	------	--------------	------	------	------

単品 単品

[illegible]

N DF50 四国形

7009-4

10-2008

2両セット

22-271-5

サウンドカード<DF50ズルツァー搭載機>

N ホキ5200 石灰石輸送列車

10-2007

9両セット

8089

ホキ5200 土佐石灰工業 2両入

●企画協力:四国鉄道文化館



KATCO
PRECISION RAILROAD MODEL